

カイゼン報告書

提案番号	No.22-2-2		
提出年月日	令和4年11月16日	受付年月日	令和4年11月16日
所属	事業推進課	職名・氏名	同前嘉浩 (<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 代表者)
提案件名	ふるさと納税返礼品の配送費削減と事務の簡素化		
カイゼン前の問題点	<p>(何がどのように問題であったのか具体的に)</p> <p>ふるさと納税の返礼品は1年に1万件以上の商品を発送している。その発送費用は、事業者(店舗)が負担したものと同額を市へ請求して支払うこととしており、事業者ごとに毎月20件、2回の支払いが生じていた。</p> <p>○無駄ではないかと感じていた点と改善への疑問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が配送業者へ支払った金額と同額を市が事業者へ支払っていた 改善への疑問：市から配送業者へ直接支払えないか ・毎月40件の支払い伝票を作成していた 改善への疑問：支払い伝票を減らせないか ・事業者ごとに配送業者を手配し、取引量によって価格差がある 改善への疑問：市が一括取引すれば、安価にできるのではないか 		
取組内容	<p>(カイゼンした方法について具体的に)</p> <p>常温、冷蔵、冷凍ごとに配送業者を統一した</p> <p>常温：日本郵政 冷蔵、冷凍：ヤマト運輸</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各配送サービス業者へ安価なところと一括発注したいと協議 2. 業者選定のため、常温、冷蔵、冷凍の配送単価を見積り徴収 3. 常温、冷蔵、冷凍それぞれの最安値の業者を優先配送業者に選定 4. 配送業者の配送システムを導入し、電子配送予約を可能に 5. 事業者への協力依頼 <p>支払いは市から配送業者へ直接支払うように変更</p>		

<p>カイゼンの効果</p>	<p>(効果について数量等を具体的に)</p> <p>市の配送費や事務などの削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ○配送費単価を縮減（1商品あたり約200円以上の削減） 年間100万円以上の配送費削減 ○支払い業務の簡素化 事業者ごとに伝票を作成していた配送費の支出伝票が1枚に集約 <p>事業者（店舗）の配送手間の簡素化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発送伝票不要に 年に1000件以上の手書き配送伝票を作成していた事業者もいたが、配送業者が伝票を作成して商品を引き取りに行くようになり、伝票作成が不要になった。 ○配送費の支払いや市への請求が不要に 送料の支払いが不要になったことで同額を市へ請求するということも不要になった。 ○発送漏れや誤発送の防止 配送システムの活用によりデジタルで配送が管理されるようになり、誤発送や発送漏れのリスクが軽減された。 <p>配送業者の受注や配送事務の簡素化</p> <p>市から一括して配送業者へ発注するので配送業者の受注も簡素化された。また手書き伝票が減ったことからデジタルでの処理となり配送ミスや事務の削減ができた。</p> <p>デジタルの配送システムを活用することで市だけではなく、事業者、配送業者、寄付者など全ての方への利便性につながり、経費も削減できた。</p>
<p>カイゼンに係る経費等</p>	<p>(金額、時間等)</p> <p>配送業者等との総協議時間 約10日間</p> <p>配送システム初期登録料 20,000円</p> <p>配送システム利用料 月額9,000円</p>
<p>所属長意見</p>	<p>市の配送費用が大幅に削減できただけでなく、事業者（店舗）や配送業者の手間も減らせることができています。また、事業者（店舗）の配送漏れなどのリスク軽減にもつながりました。</p> <p>改善への取り組みは大変でしたが、十分な効果が得られた好事例だと思います。</p>

提案事項審査報告書
(カイゼン報告用)

提案番号 22-2-2	所属 事業推進課	職名 課長補佐	氏名 (個人または共同) 同前 嘉浩
----------------	-------------	------------	-----------------------

提案件名 ふるさと納税返礼品の配送費削減と事務の簡素化

問題意識	創造性	有効性	効率性	費用対効果	具体性	実現性	合計(総合評定) (22点以上で優秀賞)
4.2点	3.9点	4.4点	4.5点	4.3点	4.5点		23.5点

優秀賞

【職員提案審査委員意見】

●宅配業者により配送品質やトラブル時の対応等に差があり、一概に金額一択ではない点もあるが、宅配を多く出す企業の場合は取引宅配業者を決めているのが常識であるし、今まで何度も宅配業者から営業はあったはず。備前市が今まで出来ていなかった点を改善したことについては評価できると思います。

●スマート化と経費削減することができたのは素晴らしい改善だと思います。ただ一つ気づいた点は、市の事業で潤う事業者と配送業者の連携を断ち切ったことは否めません。もちろんふるさと納税の返礼は市の事業なので、市の思うように実施していけばいいと思いますが、事業者には事業者ごとのつながりもあると思いますし、経費削減のための配送事業所集約化は零細の企業を圧迫する恐れもあります。あまりな剛腕での実行は事業者の市に対する不信感を買うかもしれませんので、今後もその点に配慮しながら新たな改善に取り組んでください。

●事務作業軽減、コスト削減だけでなく、システム導入による利便性向上までできた素晴らしいカイゼンだと思います。ふるさと納税のみならず、他部署にも応用ができればなと感じました。

●ちょっとしたことですが、大きな効果があったのではないかと思います。

●事業者も配送業者も市も負担が軽減でき、寄付者も誤配送や配送漏れが減るという四方良しの好事例。簡素化に伴いコスト面でも大きなメリットが出ている点が尚良い。

●シンプルな業務体系になったことにより、全方向に大きな費用対効果が生まれた好例だと思います。

●素晴らしい取り組みだと思います。